

# 希少糖入り もろみ酢発売

## 甘さ控えめに 事業組合



重ね、今回の「希少糖入り」の製品化につながった。「希

「希少糖入り」の第2弾商品をPRする琉球もろみ酢事業協同組合の松田亮理事長(左から2人目)ら13日、県庁記者会見室

「希少糖」は香川大学で生産技術が開発され、松谷化学工業(香川県)で製品化された「レアシュガー甜味料」を使っている。

宮城尚志常務は「消費者の声を反映して作られた商品になっており、多くのリピーターづくりに貢献できると思う」と話した。

同日から「わたしたちショップ」や大手量販店などで発売。容量は900ミリで価格は1815円(税抜き)。6千本製造し、同組合は月2400本の販売を目指している。

琉球もろみ酢事業協同組合(松田亮理事長)は13日、加盟14社の統一ブランド商品の第2弾となる「琉球もろみ酢『公正マーク』パック 希少糖入り」を新発売した。甘味に低カロリーの「希少糖」を使うことで前回の「黒糖入り」の商品から甘さを抑え、さっぱりとした味に仕上げた。

県庁で記者会見した松田理事長は「希少糖は体の中に入ってもほとんど吸収されないなどの生理機能がある。ダイエットに効果的で、沖縄の健康を復活させながら県経済の活性化につなげていきたい」とアピールした。

県物産公社が開発に協力。前回の「黒糖入り」商品について会員500人にアンケート。寄せられた意見を基に、容器から甘さ加減まで改良を

# 希少糖入り初商品化

## 琉球もろみ酢組合

### 「公正マーク」品質保証



県内で初めて琉球もろみ酢に希少糖を加えた「琉球もろみ酢」「公正マーク」パック希少糖入り」

琉球もろみ酢事業協同組合(松田亮理事長)は13日、自然界に微量しかない希少糖を使った新商品「琉球もろみ酢」「公正マーク」パック希少糖入り(900ミリリットル)を発売した。琉球もろみ酢で希少糖を用いた商品は県内初。初回は6千本を生産し、今後月産24

00本を目標に販売する。希望小売価格は税抜き1815円で、県内大型量販店や全国のわしたショップで取り扱う。

一時は泡盛の売り上げを上回るほど人気を博したもろみ酢だが、品質低下や販売などで売り上げが激減。その教訓を踏まえて、品質向上や安心・安全な商品の提供を図る目的で公正取引マークを制定した。

「琉球もろみ酢希少糖入り」はもろみ酢公正マーク普及推進のための第2弾商品。パッケージに、原液含有量75%以上を使用する商品にのみ与えられる公正マークを大きくあしらった。地域ブランド認定や消費者の信頼獲得を図り公正マークを広くPRする。

人工甘味料や香料を一切使用せず、さっぱりした味わい。琉球もろみ酢に含まれるクエン酸やアミノ酸が、疲労回復に効果をもたらすという。そのほか、希少



### 希少糖入り

### もろみ酢発売

琉球もろみ酢事業協同組合が、泡盛製造時にできる酒かすでつくる健康飲料「もろみ酢」のメーカー14社で構成する琉球もろみ酢事業協同組合(那覇市)は13日、血糖値上昇の抑制効果があるとされる「希少糖」入りの商品を発売した。

900ミリリットルの紙パック入りで、希望小売価格は1815円(税別)。販売目標は月2400本で、沖縄県内外の健康志向の消費者などに売り込みたい。

商品名は「琉球もろみ酢公正マーク」パック希少糖入り」の写真。そのままや、好みの濃さに薄めて飲む。料理にも使えるという。

同組合は2013年9月、初の独自ブランド商品を発売しており、今回が第2弾となる。今後パッケージの改良などを含めた新商品開発に取り組む考えだ。

糖を利用することで体脂肪の低減なども期待できる。

琉球もろみ酢事業協同組合の松田理事長は「黒麹(もろみ酢)の力を使い、沖縄の健康長寿を復活させたい」と意欲を示した。